No,476　令和5年7月20日号 (奇数月の各20日発行)

商工亀岡

平成7年9月25日第三種郵便物認可(通巻264号)
July 2023 vol.476

show KAME



今月の表紙

ムーンラビット

第101回通常議員総会開催

第101回通常議員総会を去る6月27日（火）
ガレリアかめおか大広間に於いて開催

全議案原案通り可決承認されました

（出席者62名内、委任状36名）

第1号議案　令和4年度事業報告並びに収支決算について

第2号議案　監事の選任について（亀岡金融会幹事の交代に伴う変更）

また、議員総会に先立ち、会員事業所の永年勤続者を表彰する優良従業員表彰式が行われ、勤続5年表彰から40年表彰まで28名の方々が表彰された。（受賞者は、3ページに掲載）





『活力と創造力で企業と地域の明日を拓く!!～新たな挑戦と成長・行動する商工会議所～』

令和4年度総括的概要

猛威をふるった新型コロナウイルス感染症は、個人消費の減退をはじめ地域経済に大きな疲弊をもたらし、長期化したその影響の大きさは、一部を除き計り知れない損失を及ぼしたところです。

最近になって感染症法上の分類が見直され、コロナに対する市民の意識も変わり、飲食業や観光サービス業にあっては、施設の利用制限の緩和や時間の制約解除など大きく変化してきました。前年度を超える収益が出ているところも多くあり、概して地域経済全体の景気は上向き傾向であると思われます。また、市民生活にあっても、マスクの着用が個人の意思によるものとなるなど、ウィズコロナの下で、ようやくかつての日常が戻りつつあります。

会員各位におかれましては、3年余に及んだ厳しいコロナ禍での苦境を耐え抜かれ、いま徐々にではありますが以前の状況が戻ってきつつあるのではないかと思います。今後の景気・経済の動きを的確に見極め、それぞれの事業に精励していただきたいと存じます。

また、新・商工会館の建替えについては、京都府が実施する一級河川・桂川改修事業の進展により、事業用地内に存する亀岡商工会館の解体撤去等これらに係る補償契約を締結したところであり、今後こうした財源を充当して建替えることとして事業推進していくこととします。

令和4年度において当会議所は、会員事業所の繁栄と地域経済の活性化を目指し、唯一の地域総合経済団体として行政及び関係諸団体と緊密な連携、情報共有を図りながら、以下の事業項目に取り組みました。

1　地域の活性化を図るための提言及び要望活動

（1）【京都府知事要望】

①国道9号のダブルルート化や4車線化による道路ネットワークの強靭化について

②新・商工会館の建設について

③亀岡駅周辺エリアの賑わいづくりについて

④経営支援体制の強化・拡充

⑤事業継続を目的とした資金繰り支援の強化

⑥京都府事業承継・引継ぎ支援センターの制度普及

⑦「文化庁の京都移転」並びに「大阪・関西万博」を通じた京都経済の活性化

⑧インバウンド再開を契機とした観光再生の推進

（上記の④～⑧は京都府商工会議所連合会を通じての要望）

（2）【京都府商工労働観光部長要望】

①新型コロナウイルス感染症に係る支援について

②三大観光をはじめとした観光資源への支援について

③JR亀岡駅周辺整備について

（3）【亀岡市要望】

①新型コロナ感染症の影響に対する支援強化施策等について「かめおか商業応援クーポン」の継続実施

②新・商工会館の建設に係る財政支援について

③産学公連携事業「オープンイノベーションセンター・亀岡」の設置と活用調整について

④市独自の地域通貨発行事業の推進について　等

2　商業・工業・観光に対する振興対策

（1）「かめおか商業応援クーポン」の換金業務を亀岡市から受託し、商業者に対し迅速な換金対応ができた。

（2）亀岡市、京都先端科学大学と連携協定した「オープンイノベーションセンター・亀岡の開所に向け、最高幹部会、運営委員会に参加し協議を重ねた。また、関係部会に大学の同事業担当者を招き、センターの活用法等会員のメリットなどについて意見交換した。

（3）亀岡市と共催で企業座談会を開催し、市内で事業展開する同業、異業種事業所間の交流を図ると同時に情報交換をした。「オープンイノベーションセンター・亀岡」によせる期待と要望等意見交換した。また、各事業所からは市に対して道路整備事業のスピード化など個別の要望があった。（会場は、京都先端科学大学）

（4）新型コロナウイルス感染症の影響で多くの観光イベントが開催を見合わせていたが、久しぶりの開催となった「光秀まつり」（規模縮小）、「市民花火大会」、「亀岡祭」は、市民はもとより多くの市外観光客の来場参加があった。

（5）京都サンガF.CのJ1昇格復帰により、かめおかｅｃｏマルシェをはじめ、飲食店、ホテルなど多くの観戦客やファンで賑わうようになった。J1復帰の効果は絶大であった。

3 事業所に対する経営支援事業の推進

（1）経営発達支援事業計画に基づき、小規模事業者の持続的な発展を図るため、地域経済動向調査の実施、事業所の経営状況の分析等伴走型の指導・助言など事業所支援を実施した。特別経営支援員1名と6名の経営支援員が、会員事業所の様々な課題や問題点について専門家派遣を活用し早期解決に向けた事業所支援を行った。

（2）日本政策金融公庫職員による定例相談、法律相談、社労士相談、税務相談、店舗設計経営相談等それぞれ専門家による個別相談を実施した。
その他、経営改善資金（マル経融資）の斡旋、京都府中小企業応援隊事業を推進した経営改善支援のほか、かめおか元気企業支援事業等を行い小規模会員事業者の経営改善に努めた。

（3）小規模企業振興委員の協力を得て、管内経営・経済動向調査の分析を実施した。調査の結果は、各業態、業種総じてコロナ禍の影響を取りあげており、依然として厳しい事業経営の実態がみえた。

（4）南丹ビジネスサポートセンター（南丹BS）広域連携協議会の活動を充実させ、創業セミナーの開催など区域内の連携を強化した。

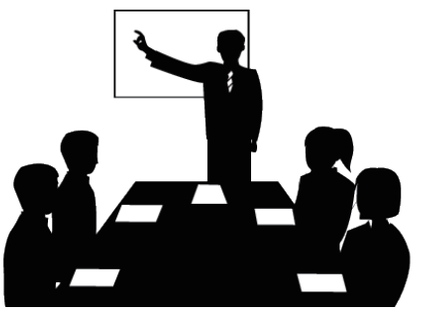
4 会議所組織・機能の強化

（1）三役会並びに常議員会を毎月定例開催し、計画的な会議所の事業運営を進めるとともに情報の共有を図った。

（2）会議所活動の一翼を担う青年部、女性会の闊達かつ独創的な自主事業や組織の強化、拡大に向けた各種事業を支援した。

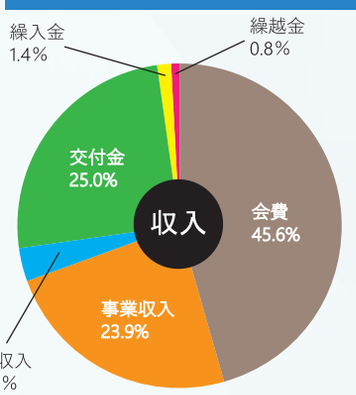
（3）「健康経営」の観点から、事業所従業員等の健康診断事業などの福利厚生事業、優良従業員表彰を実施し、会員サービスの充実を図った。

（4）会員の増化策については、引き続き重要課題の一つとして今後も会員の増強には不断の努力を重ねる。

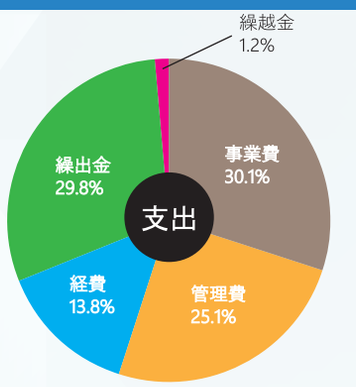


令和4年度決算報告 （自：令和4年４月１日～ 令和５年３月31日）総決算5億5,992万円

一般会計 7,461万円



会費	3,406万円
事業収入	1,784万円
雑収入	245万円
交付金	1,859万円
繰入金	102万円
繰越金	65万円



事業費	2,250万円
管理費	1,873万円
経費	1,032万円
繰出金	2,220万円
繰越金	86万円

特別会計 4億8,531万円

中小企業相談所	1億173万円	退職給与資金	1,420万円	周年記念事業積立金	300万円
商業振興資金	50万円	特定退職金共済制度積立金	1,393万円	財政調整基金積立金	1,380万円
商工会館建設	3億3,815万円				

優良従業員表彰

28名の皆様が受賞されました。
誠におめでとうございます。

●40年勤続表彰
（株）玉川楼
寺本 敏子

●25年勤続表彰
アクサ生命保険（株）
（株）タイヨーアクリス
（株）玉川楼
小鴨 昌子
笠﨑 達也
村尾 学

●20年勤続表彰
京都インバン（株）
亀岡商工会議所
西脇 佳代子
羽渕 俊則

●15年勤続表彰
（公財）亀岡市都市緑花協会
（株）山信不動産
稲荷 直子
稲 典子

●10年勤続表彰
（株）暁
（株）暁
（公財）亀岡市都市緑花協会
（株）西喜
（株）西喜
八釣重雄税理士事務所
八釣重雄税理士事務所
田岡 繁春
山本 博靖
湯浅 紘光
岡﨑 忠司
田中 貴弘
新治 理代
船越 美弥

●5年勤続表彰
アクサ生命保険（株）
京都インバン（株）
八釣重雄税理士事務所
（株）山信不動産
（株）山信不動産
（株）山信不動産
渡辺製菓（株）
渡辺製菓（株）
渡辺製菓（株）
渡辺製菓（株）
渡辺製菓（株）
渡辺製菓（株）
渡辺製菓（株）
渡辺製菓（株）
亀岡商工会議所
（敬称略・順不同）
奥井 正崇
白須 亜里紗
中村 拓也
岸本 幸子
清水 健太
山名 一道
木下 聡美
柴山 茂樹
森下 順野
矢部 穂
山田 雄司
渡邉 公美子
桑田 絹代

第563回常議員会

去る5月24日（水）午後2時より、5月15日に開設したばかりの「オープンイノベーションセンター・亀岡」（京都先端科学大学京都亀岡キャンパス内）のコワーキングスペースにおいて開催した。

議案は次のとおり
第1号議案　新入会員の承認について
第2号議案　令和5年度優良従業員表彰式並びに第101回通常議員総会について
第3号議案　亀岡商工会議所創立50周年記念事業について

諸報告・案内
（1）第72回亀岡平和祭保津川市民花火大会の実施について
（2）京都府起業支援事業費補助金のお知らせ
（3）その他

委員会・部会報告

事務連絡

また、常議員会終了後には、京都先端科学大学研究連携事業部の柴田雅光部長から「オープンイノベーションセンター・亀岡」の運営概要の説明とセンター施設の見学説明を受けた。

第564回常議員会

去る6月13日（火）午後3時より、ガレリアかめおか響ホールにおいて開催した。

議案は次のとおり
第1号議案　新入会員の承認について
第2号議案　第101回通常議員総会の提出議案について
第3号議案　亀岡商工会議所創立50周年記念事業について

諸報告・案内
（1）新商工会館建設の設計業者について
（2）給与規則・就業規則の一部改正について
（3）その他

委員会報告

創立50周年記念事業

令和5年度
亀岡商工会議所　創立50周年記念事業
記念大会テーマ
『次なる10年の指標を求めて
共に創ろう未来のかたち』

亀岡商工会議所は、昭和48年10月1日設立以来、本年度創立50周年という大きな節目を迎えることとなりました。創立以来、多事多難を克服して発展することができましたのは、ひとえに会員の皆様のご支援とご指導の賜物と深く感謝を申し上げます。

つきましては、本年度創立50周年を迎えるにあたり、来る令和6年2月17日（土）に左記の記念事業を挙行いたします。会員の皆様には、改めてご案内を申し上げますので、よろしくお願いします。

1. 日時
令和6年2月17日（土）

2. 場所
ガレリアかめおか　2階大広間・1階コンベンションホール・1階ロビーギャラリー（亀岡市余部町宝久保1番地の1）

3. 記念事業
（1）記念式典
（2）市民公開記念講演会
（3）亀岡産業観光フェア
（4）会員交流記念パーティー
（5）記念誌発行



機械金属電子工業部会

去る6月7日（水）午前11時より、当会議所2階会議室において部会員ら14名出席のもと開催された。

最初に川勝健吾部会長の挨拶があり、以下の議題について活発な議論が交わされた。

（1）亀岡商工会議所50周年記念事業について
（2）新商工会館建設について
（3）オープンイノベーションセンター・亀岡の開設について
（4）令和5年度事業計画について
（5）その他



総務委員会

去る6月12日(月)午前10時30分より、委員ら7名が出席のもと当所2階会議室において開催した。

議題として、令和4年度事業報告・収支決算について審議が行われ、承認された。

理財金融部会

去る7月3日(月)午後6時より、玉川楼で開催した。今回の研修会は、亀岡市副市長佐々木京子氏を講師に迎え、「福祉行政からみた亀岡市の未来」をテーマに部会員ら27名が参加のもと開催された。

亀岡市の未来を考えるにあたり、福祉と地域活性化は密接に関連していることや人口推移が未来に及ぼす影響などをご講演いただいた。未来において、福祉を意味する英語"welfare"だけではなく、広義の福祉"well being"な亀岡市となるために、今後も地域課題と向き合い、地域の活性化に貢献すべきことを再認識する貴重な機会となった。

参加者は約1時間に渡る佐々木氏の話に熱心に耳を傾けた。その後、同氏を交えて部会員間にて懇親会を開催し、活発な交流が行われ、有意義な研修会となった。

マイタウンかめおか・街づくり市民の会「運営委員会」並びに「通常総会」を開催



マイタウンかめおか・街づくり市民の会（川勝啓史会長・会員69名・亀岡市の各種団体等）運営委員会並びに通常総会が、去る６月23日（金）ガレリアかめおかにおいて、会員57名（委任状出席含む）が出席し開催された。

現下、サンガスタジアムｂｙKYOCERAを核とした新たなスポーツの観光交流とともに、大河ドラマ放送後の「光秀公のまち亀岡」としての魅力発信など、より活気と賑わいのあるまちとして期待される中、長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響が多大である状況下での、今後の地域経済の活性化と地域の観光づくり等について、積極的な事業を展開することが話し合われた。

第１号議案　令和４年度事業報告並びに収支決算の承認について

第２号議案　令和５年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認について

以上の議案について審議され、原案どおり可決承認された。

●事業活動

○人と人が交流するまち
　活気溢れたまちづくりと観光づくり事業の提案「明智かめまる」による観光資源の広報・啓発活動

○地域産業観光の振興と地域活性化・地域観光資源の活用
　亀岡地域ブランド特産品の市内外への情報発信とＰＲ活動

○国道９号４車線化の早期決定と整備促進に関する活動

○ＪＲ亀岡駅周辺（駅南・駅北）及び他ＪＲ３駅のまちづくり活性化とスタジアムを中心とした活性化事業・京都サンガＦ．Ｃ.応援関連事業に関する活動

○観光資源を活用した観光振興に関する活動

○国道４２３号の早期完成等道路整備促進に関する活動

○北陸新幹線延伸計画に伴う小浜ルート整備促進に関する活動

○亀岡地域の道路交通網整備促進によるまちづくり活性化に向けた活動



商工会館は昭和33年、保津川下り乗船場を併設した旅館「保津川観光会館」として建設。昭和48年からは、亀岡商工会議所が事務所として使用を開始。2023年、約66年間の歴史に幕を閉じ、そして新たに生まれ変わる第一歩を踏み出し始めようとしている。







今だから、想う。
～私たち、商工会館で働いていました～

商工会館は、亀岡駅の北側、サンガスタジアムや保津川下りの乗船場、ホテルやマンションの建設が進んでいる中に一見して廃墟のように佇み、現在は緑の蔦に覆われ青々として、秋には紅葉に囲われて鮮やかに、自然と一体化して存在している。

会館の事務所で仕事をしていた当時は、会館は単に仕事場であって日が変わるまで無我夢中で仕事をした思い出しかなく、会館そのものに対しては特に想い入れはなかったが、職場がガレリアに移転し人々が寄り付かなくなってから、会館には歴史があり、趣があり、味がある建物として興味が沸き愛着を感じるようになった。

建設当時は観光ホテルとして建てられたので、外観のデザインも良く、窓も大きく、現在に建てられた建物のようであり、今日でさえも古さは感じられない。入口の入ったところの階段のデザインも良く、3階の廊下は昔の病院や木造の学校等の廊下を思わせるような重厚な趣がある。家族風呂や大浴場は昭和の懐かしさがあって、昭和遺産の建物のようである。

現在まで、時にはアート展や写真展の会場、映画製作の良き場所として活用いただいてきたが、最近は特に若い人たちが会館に興味と愛着を持たれて、いずれの方も一同に会館を、とても素敵なところとして写真撮影の場所等に利用したいとの要望も多く寄せられていた。

長い年月に渡り観光ホテルとして、多くの人々の想い出と足跡を刻んできた歴史ある会館が解体されることは寂しい限りであるが、この場所の歴史と想いを引き継いだ新しい商工会館が建てられることを期待する。

（H・M）







平成10年10月まで　亀岡商工会議所の事務所がありました。

私は、事務所が移転するラストの約2年半、商工会館を職場として過ごしました。当時は、商工会館付近には建物が無く、唯一、保津川下りの乗船場があるのみの田園地帯で現在と比べると殺風景なものでした。しかし、商工会館の正面は、旧保津大橋が架かる追分町と保津町を結ぶ唯一の幹線道路が通る要所でもありました。（今も旧保津橋の親柱の一部が残っています）商工会館を想うとき、『自然』をイメージします。緑豊かな田園地帯に建っているので、一瞬自然と一体化した口ケーションで、四季を肌で感じ取れる建物という印象が残っています。事務所の窓枠は、アルミサッシではなく昔ながらの木枠で、風が吹くと、ガタガタと音をたてます。初夏、川面からの風でサイカチの枝葉がなびいて、涼し気な音をたてます。4階会議室にはエアコンがなく、真夏には窓を全開して背高の扇風機をつけ、皆が汗を拭いながら、総会や常議員会に参加していました。商工会館周辺は、360度の大パノラマ‼四季折々の自然を感じられる名所、そして、サンガスタジアム等が立ち並ぶ亀岡の最先端スポットとして、人と自然が交じり合う新しい拠点になることを非常に楽しみにしています。

（Y・T）

私は、平成元年7月に入所し、亀岡商工会館に８年間職場として過ごしました。

振り返り、青年部担当時は、会議が夜遅くまで続くことがあり、最後に事務所を施錠して帰った記憶があります。周りには何もなく真っ暗な中、駐車場へ向かって帰路についたことが思い出されます。会員の皆様が多く来所され、また、各種団体等のテナント入室の皆様など、多く人々が行き交い利用されてきた建物として今日までの歴史が感じられます。建物がなくなることは少し寂しい想いがします。当時は、古い駅舎のＪＲ亀岡駅と保津川下りの古い乗船場があるくらいで、周りは田園地帯に一つ大きな建物が建っている状況でした。しかし、現在は、ＪＲ亀岡駅も保津川下りの乗船場も新しくなり、駅北には、サンガスタジアムやホテル・マンション・新興住宅等が立ち並び新しい市街地として形成されています。今後は、より多くの人が行き交い交流する賑わいの地域として期待される中、こうした場所に新たに新亀岡商工会館が建設されますが、新しい会館が亀岡の地域商業のランドマークになるよう期待し楽しみにしています。

（T・Y）



亀岡商工会館解体工事始まる

2023

京都府が実施する一級河川・桂川の改修事業により、支障となる同事業地内にある亀岡商工会館の解体工事が始まった。

先月14日、当会議所会員の２社で構成する共同企業体（ＪＶ）による一般競争入札を実施したところ、８ＪＶの入札参加があった。入札の結果、２回の入札でも予定価格に達しなかったので、２回目にいちばん低い額で応札した「石村・高向ＪＶ」と契約することとなった。

なお、解体工事は９月末までの約３ヶ月を予定している。



パソコンサポート アクア
Aqua
ドローンを使った空撮サービスはじめました
出張パソコンサポート・販売・修理・整備
〒621-0011 亀岡市大井町土田１丁目8-17
携帯電話：090-4769-4406
TEL＆FAX：0771-20-1140
FRONTIER 正規代理店

コスモ石油ガス 特約店 LPガス・ガス器具・ガス配管
丸亀ガス株式会社
〒621-0806 京都府亀岡市余部町久下佐伯81
ＴＥＬ（0771）２３－８２１１代表
ＦＡＸ（0771）２５－８８８６
フリーダイヤル ０１２０－１１－８２１１

丹和建材株式会社
〒621-0021 京都府亀岡市曽我部町重利軍垂16-1
電話 0771（22）０３５５番代 FAX 0771（22）３５２５
麻生セメント京都府特約販売店
各種土木・左官・建築資材
住宅設備機器一式
亀岡市指定給排水工事店

青年部事業報告









令和5年6月10日（土）
会場：あかまつの丘　西本梅

＜交流事業「We are 交流！」＞
コロナ禍により人と人との関わり合いが希薄となっている状況のなか、互いを「知る」ことができる事業を開催し、各チームが同じ目標に向かい行動することによりメンバー同士の関係性を深めるとともに、各事業所のつながりを創出することが出来る事業となった。



女性会事業報告





＜はじめてのあんこ道場＞
地元亀岡の丹波大納言についてより深く学ぶため、京都府「現代の名工」や全国菓子大博覧会等、多数の賞を受賞されている藤田幸雄氏より、小豆の炊き方のコツやおはぎや練り切りの作り方などを教えていただいた。





令和5年6月22日（木）
講　師：あずきの里株式会社
　　代表取締役　藤田幸雄　氏
会　場：あずきの里

チェンバーズサロン取材協力店を募集しています
あなたの会社やサービスを取材させてください！
オリジナル商品の紹介や、自社の取り組み、新装開店の情報など、
様々な特徴を発信し、知っていただく場としてご活用ください。
詳しくは、亀岡商工会議所
TEL:0771-22-0053　FAX:0771-25-1200



■診断の対象

京都府内に事業所をもつ中小企業（法人および個人）、各種法人、団体など。

■申込方法

申込書は、下記WEBサイトからもダウンロードできます。

https://chiemori.jp/smart/
（一般社団法人 京都知恵産業創造の森ホームページ）

①「令和５年度 省エネ・節電・EMS診断申込書」に必要事項をすべて記入してください。
②直近月の「電気料金計算内訳書」のコピー、および使用している他のエネルギー（ガス・重油など）の直近月の請求書のコピー等の添付を忘れないでください。
③申込先は一般社団法人 京都知恵産業創造の森です。郵送、FAX、メールいずれかの方法でご提出ください。
④受付終了後、診断日程などの連絡を行います。

申込先・事業受託者

一般社団法人 京都知恵産業創造の森

住所 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センタービル3階
TEL 075-353-2303 FAX 075-353-2304
[Eメール] smart@chiemori.jp [URL] https://chiemori.jp/smart/

知恵の交流と融合により新たな価値の創造を図るとともに、産業施策を戦略的に推進し、京都経済の発展と活性化に資することを目的とする団体です。省エネ機器への更新、エネルギーマネジメントシステム、自立型再生可能エネルギー設備導入に係る補助金も取り扱っております。お気軽にご相談ください。

再生可能エネルギーの活用や省エネルギーの促進等、温室効果ガスの排出削減及びカーボンニュートラルの達成に取り組む中小事業者に対して必要な資金を長期、低利で融通する「脱炭素経営促進資金」制度もございます。
http://www.pref.kyoto.jp/kinyu/seido.html

診断事業実施機関：**NPO法人 京都シニアベンチャークラブ連合会**
住所 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134（公財）京都高度技術研究所 6F
TEL 075-315-6639 [Eメール] info@ksvu.or.jp [URL] https://ksvu.or.jp

株式会社國友銃砲火薬店
株式会社 國友銃砲火薬店
京都市下京区寺町通仏光寺東入ル
TEL(075)351-3037 FAX(075)351-4388

みなさまの地元金融機関
亀岡金融会
京都銀行
京都北都信用金庫
京都信用金庫
近畿労働金庫
京都中央信用金庫
京都信用保証協会

経　営　・　経　済　動　向　調　査

2023 年 1 月～3 月期実績と 2023 年 4 月～6 月期予想

＜　調査時期：2023 年 4 月　＞

1.　調査目的・方法について

本調査は、地域の中小企業を取り巻く経済環境が深刻な状況を呈している中、亀岡市域における業界景気・経営経済動向と景気動向を把握し、企業の再生・活性化を促進するとともに、今後の景気対策を図ることに寄与するため実施している。

調査は､四半期毎に、年 4 回実施し、小規模企業振興委員の活動として事業所へ配布・回収を行っている。アンケートは所定の項目について回答頂き、集計分析を行い景気動向等の把握をするもので、当所会員事業所全社に調査を依頼し、今回、令和 4 年度第 4 四半期（令和 5 年 1 月～令和 5 年 3 月）の調査結果をまとめた。

2.　景気予測調査（BSI）の概要

景気予測調査（BSI）は、前期と比較した調査時点における景気の方向性について、回答のあった企業の構成比から、足もと及び先行きの経済動向を予測し全体の趨勢を判断する。

$$\text{ＢＳＩ値} = \frac{\text{上昇と回答した企業の割合} - \text{下降と回答した企業の割合}}{2}$$

予測指数（BSI）は、前期と比べて「上昇」と答えた企業の構成比から「下降」と答えた企業の構成比を引き、それを 2 で割った値であり、この値がプラスであれば「強気」「楽観」を、マイナスなら「弱気」「悲観」を意味する。

例えば、図表のようなケースの場合は、（上昇（20%）＋やや上昇（10%））－（下降（40%）＋やや下降（20%））÷2＝▲15 ポイントとなる。

回答選択肢	回答社数	回答社数構成比
上昇	20社	20%（20/100）
やや上昇	10社	10%（10/100）
不変	10社	10%（10/100）
やや下降	20社	20%（20/100）
下降	40社	40%（40/100）
合計	100社	100%

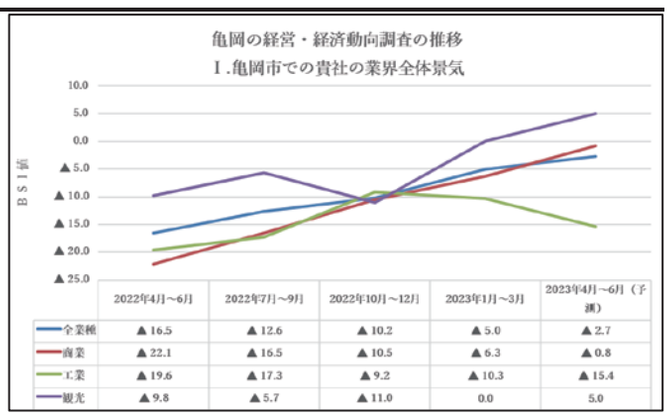
3.　調査結果報告（一部抜粋）

A.　亀岡市での貴社の業界全体景気について（(上向き割合－下向き割合）×1／2＝ＢＳＩ値　⇒　▲は景気の下向き）

亀岡市域における業界全体の景気について、2023 年 1 月～3 月期のＢＳＩ値は▲5.0 ポイント（前期 5.2）上向きの結果となった。

今後は、2023 年 4 月～6 月期が▲2.7 ポイントと上向く見通しである。

業種別で見ると、商業関係が前期比 4.2 ポイント、工業関係が前期比▲1.1 ポイント、観光サービス関係が前期比 11.0 ポイントと工業関係は下向きの結果となった。

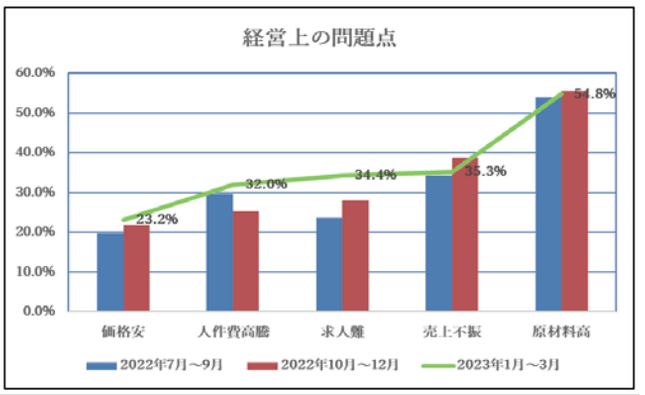


	2022年4月～6月	2022年7月～9月	2022年10月～12月	2023年1月～3月	2023年4月～6月（予測）
全業種	▲16.5	▲12.6	▲10.2	▲5.0	▲2.7
商業	▲22.1	▲16.5	▲10.5	▲6.3	▲0.8
工業	▲19.6	▲17.3	▲9.2	▲10.3	▲15.4
観光	▲9.8	▲5.7	▲11.0	0.0	5.0

B. 亀岡市内事業所の経営上の問題点について（複数回答有）

今回の調査における経営上の問題点としては、最も回答の多かったものは『原材料高』となった。続いて、2位に『売上不振』、3位に『求人難』となり、前回と比べ、上位3位に特に変化は見られなかった。下位については、以下、4位『人件費高騰』、5位『価格安』、6位『受注不振』と問題点が続いた。

（注）本項目は複数回答可能なため、総計が100%を超える値となる。



4. その他、回答事業所からの意見（一部抜粋）

A. 商業関係

○地域活性化のため「地域通貨」の活用をお願いしたい。
○売上は上がっているが、原材料高に苦労している。
○コロナ流行以降、顧客の流れが変わり、大型スーパーへの移行が顕著であると感じる。
○コロナの影響が緩和され、消費に徐々に活気が戻ってきた。政府や会議所の積極的な後押し政策を望む。
○原材料費の値上げが加速する中、人件費は後回しで、中々応じてもらえない。
○保津川での事故以降、観光客が減少しているように感じる。
○都心部との格差を無くしてほしい。
○原材料費の値上げが頻繁に起こり、利益率低下や景気低迷によりどうにもならない。
○亀岡市民へのクーポン等の発行により、購買意欲を促進してほしい。
○地域外からの来訪を促す施策等を検討してもらいたい。
○売上がない日もあり、クーポンの発行等を希望する。
○物価高による倹約志向が浸透しているように感じる。
○前回のクーポン事業は、大型店も利用可能であったため、あまり集客効果がなかった。また物価高の影響により食品に流れてしまっていると感じた。

B. 工業・建設関係

○なかなか価格を見直してもらえない。
○円安の影響下にある今は、輸出に力を入れていきたい。
○若手技術者が少なく、高齢者の働き手が多い。
○中長期都市計画を考え、長く続く景気対策を望む。

C. 観光サービス・理財金融関係

○働き手不足である。
○安定的な仕事があまりなく、不安定な状況が続いている。ものづくり関係の補助は多いが、運送業に対しての補助は少なく、今後検討してもらいたい。
○営業が出来ない状況下にある。
○転職コストを下げられるよう、ハローワーク等の行政サービスを充実させて欲しい。
○消費税の減税を望む。また商品の仕入価格が上昇し続けている。
○仕事の受注量は多くなってきたが、売上にはあまり繋がらない。
○コロナ流行以前よりかは、少しは改善されたように感じるが、まだまだ先を見通せない。

商工亀岡
平成7年9月25日第3種郵便物認可（通巻264号）
令和5年7月20日号（奇数月の各20日発行）
発行所 亀岡商工会議所
発行人 岸 親夫
〒八七七―〇〇五三 亀岡市余部町宝久保一番地一
購読料 一部 一〇〇円（会員については、会費に含まれます。）

チェンバーズサロン事業所紹介

Moon Rabbit（ムーン ラビット）

This month's cover 今月の表紙



山本 敏子 氏
品川 由美子 氏

address 亀岡市畑野町土ケ畑布子谷2-107
TEL 0771-28-3333

当店は、地元畑野町で20年近く雑貨店をしておりましたが、6年前に同町内で移転し、大好きな雑貨に囲まれた自宅ショップを母娘で楽しく開いております。いくつになってもステキ可愛いもの、大好きですよね・・。「置くだけで雰囲気が変わる」をコンセプトに、75歳の母が作る、発泡スチロール素材の軽量なガーデニング雑貨を制作・販売しております。

女性にも持ち運べるほど軽く、気軽に模様替えを楽しめる！と喜ばれています。玄関先・お庭・ショップ入口など、安価で簡単にイメチェンが出来ます。全国からもご注文をいただき、沢山の方々に応援していただいていることを励みに頑張っています。

また、作品に興味を持たれた方が直接見てみたいと、関西・府外からもご来店いただくことがあるので、今後は亀岡の魅力も一緒にお伝えしていける機会を作っていきたいと考えています。

そして、手作りの楽しさも伝えていけるような、ワークショップや教室活動も少しずつ広げていきたいと思います。小さなお店ですが、一層夢のあるお店づくりをしていきます。どうぞよろしくお願い致します。


▲ 作業中の様子(敏子氏)



▲ 発泡スチロール素材の雑貨


▲ 店舗内

NEW 新入会員のご紹介

一般会員

株式会社リープ 業種：運送業
代表者名：堤 順二
所 在 地：亀岡市荒塚町鍛治ケ嶋32番地ハイム坂口203号室 電話：0771-56-9244

株式会社大安 業種：製造業
代表者名：大角 安史
所 在 地：亀岡市篠町夕日ヶ丘4丁目3番地1 電話：0771-21-1171

一般会員

しの平窯 業種：製造業
代表者名：篠原 貴志
所 在 地：亀岡市薭田野町佐伯下峠1-6 電話：0771-20-4834

有限会社 塩野電気商会 業種：製造業
代表者名：池田 泰敏
所 在 地：亀岡市篠町夕日ヶ丘4丁目5-1 電話：075-934-7620



FAX番号のお間違いにご注意ください!!



FAX 亀岡商工会議所
0771-25-1200